令和７年度　文部科学省
「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
大分県（国・公・私）　調査結果

令和８年１１月２６日（木）
大分県教育庁学校安全・安心支援課

１　調査対象期間　　令和７年４月１日～令和８年３月３１日

２　いじめ

（１）いじめの認知件数の推移

（単位：件）

年度	小学校	中学校	高等学校	特別支援	計	県（千人当たり）	全国（千人当たり）
R5	7,197	1,551	74	14	8,836	76.0	57.9
R6	5,898	1,714	134	25	7,771	67.8	61.3
R7	10,067	2,192	101	40	12,400	110.4	64.0
R6との差	4,169	478	-33	15	4,629	42.6	2.7

（２）いじめの解消率の推移

年度	小学校	中学校	高等学校	特別支援	計	全国
R5	73.6%	78.2%	77.1%	42.9%	74.4%	77.5%
R6	72.8%	76.4%	88.1%	76.0%	73.8%	76.1%
R7	75.0%	78.5%	77.2%	95.0%	75.7%	74.1%
R6との差	2.2pt	2.1pt	-10.9pt	19.0pt	1.9pt	-2.0pt

（３）いじめの重大事態の件数

年度	「重大事態」発生件数	法第28条第1項第1号に規定する「重大事態」発生件数	法第28条第1項第2号に規定する「重大事態」発生件数
R5	4	1	3
R6	11	6	7
R7	18	14	10

３　小中学校不登校

（１）不登校児童生徒数の推移

（単位：人）

年度	小学校			中学校			合計		
	不登校者数	県（千人当たり）	全国（千人当たり）	不登校者数	県（千人当たり）	全国（千人当たり）	不登校者数	県（千人当たり）	全国（千人当たり）
R5	1,044	18.8	21.4	2,114	71.1	67.1	3,158	37.1	37.2
R6	1,133	20.9	23.0	1,942	66.6	67.9	3,075	36.9	38.6
R7	1,184	22.5	24.0	1,869	64.8	68.7	3,053	37.5	39.6
R6との差	51	1.6	1.0	-73	-1.8	0.8	-22	0.6	1.0

（２）不登校児童生徒について把握した事実（複数回答可）

（単位：人）

		1 いじめの被害の情報や相談があった。	2 いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談があった。	3 教職員との関係をめぐる問題の情報や相談があった。	4 学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られた。	5 学校のきまり等に関する相談があった。	6 入学、転編入学、進級時の不適応による相談があった。	7 家庭生活の変化に関する情報や相談があった。	8 親子の関わり方に関する問題の情報や相談があった。	9 生活リズムの不調に関する相談があった。	10 あそび、非行に関する情報や相談があった。	11 学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった。	12 不安・抑うつの相談があった。	13 障害（疑い含む）に起因する特別な教育的支援の求めや相談があった。	14 個別の配慮（1～13以外）についての求めや相談があった。	15 左記に該当なし
小学校	不登校児童について把握した事実	51	148	68	187	12	50	129	165	358	12	334	210	130	91	89
	割合（%）	2.5	7.3	3.3	9.2	0.6	2.5	6.3	8.1	17.6	0.6	16.4	10.3	6.4	4.5	4.4
中学校	不登校生徒について把握した事実	38	265	39	281	32	83	106	156	510	49	587	321	103	78	167
	割合（%）	1.3	9.4	1.4	10.0	1.1	2.9	3.8	5.5	18.1	1.7	20.9	11.4	3.7	2.8	5.9

（３）不登校復帰率

年度	小学校			中学校		
	登校する又はできるようになった生徒数	復帰率（県）	復帰率（全国）	登校する又はできるようになった生徒数	復帰率（県）	復帰率（全国）
R5	312	30.1%	30.6%	820	38.8%	30.0%
R6	380	33.5%	30.7%	572	29.5%	29.8%
R7	371	31.3%	30.0%	674	36.1%	29.9%
R6との差	-9	-2.2pt	-0.7pt	102	6.6pt	0.1pt

４　高等学校不登校

（１）不登校生徒数の推移　（単位：人）

年度	不登校者数	県（千人当たり）	全国（千人当たり）
R5	701	24.8	23.5
R6	690	24.5	23.3
R7	872	31.6	23.5
R6との差	182	7.1	0.2

（２）不登校生徒について把握した事実（複数回答可）　（単位：人）

		1 いじめの被害の情報や相談があった。	2 いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談があった。	3 教職員との関係をめぐる問題の情報や相談があった。	4 学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見られえた。	5 学校のきまり等に関する相談があった。	6 入学、転編入学、進級時の不適応による相談があった。	7 家庭生活の変化に関する情報や相談があった。	8 親子の関わり方に関する問題の情報や相談があった。	9 生活リズムの不調に関する相談があった。	10 あそび、非行に関する情報や相談があった。	11 学校生活に対してやる気が出ない等の相談があった。	12 不安・抑うつの相談があった。	13 障害（疑い含む）に起因する特別な教育的支援の求めや相談があった	14 個別の配慮（１３以外）についての求めや相談があった。	15 左記に該当なし
高校	不登校生徒について把握した事実	8	103	12	144	37	82	54	56	234	40	210	112	17	12	47
	割合（%）	0.7	8.8	1.0	12.3	3.2	7.0	4.6	4.8	20.0	3.4	18.0	9.6	1.5	1.0	4.0

（３）不登校復帰率

年度	高校		
	登校する又はできるようになった生徒数	復帰率（県）	復帰率（全国）
R5	353	50.4%	49.9%
R6	305	44.2%	50.1%
R7	423	48.5%	51.5%
R6との差	118	4.3pt	1.4pt

５　高等学校中途退学者

（１）中途退学者数の推移

（単位：人）

年度	退学者数	県（千人当たり）	全国（千人当たり）
R5	378	1.3	1.5
R6	466	1.6	1.4
R7	482	1.7	1.4
R6との差	16	0.1	0.0

（２）中途退学者の理由

（単位：人）

		学業不振	学校生活学業不適応	進路変更	その他	合計
生徒数	R7	42	147	240	53	482
割合(%)		8.7	30.5	49.8	11.0	

６　暴力行為

（１）暴力行為発生件数の推移

（単位：件）

年度		小学校	中学校	高等学校	計	県（千人当たり）	全国（千人当たり）
R5		316	199	37	552	4.8	8.7
R6		434	256	71	761	6.7	10.4
R7		635	340	85	1060	9.6	11.0
R6との差		201	84	14	299	2.9	0.6
R7千人当たり	県	12.1	11.8	2.9	9.6		
	国	14.6	13.5	2.0	11.0		

（２）暴力行為の状況の推移

（単位：件）

年度	小学校				中学校				高等学校			
	対教師	生徒間	対人暴力	器物損壊	対教師	生徒間	対人暴力	器物損壊	対教師	生徒間	対人暴力	器物損壊
R5	18	271	0	27	29	100	9	61	0	30	0	7
R6	14	399	2	19	19	190	2	45	7	47	1	16
R7	63	525	2	45	50	231	4	55	3	59	2	21
R6との差	49	126	0	26	31	41	2	10	-4	12	1	5